

年頭のご挨拶

回 覧



新年おめでとうございます。

会員の皆様には、ご家族共々穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より町会の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、1月1日に石川県能登地方を震源とする地震が発生、死者は400人を超えるという大災害となりました。また、翌日の2日には羽田空港の滑走路で災害対応に出発しようとしていた海上保安庁機が衝突、炎上するという事故も発生し、驚きと悲しみの年明けとなってしまいました。地震からの復興を目指す被災地では、9月にも記録的大雨により河川の氾濫や土砂崩れなどが発生し、復興の勢いに水を差される結果となってしまいました。被災地の皆様にはあらためて復興をめざしてがんばっていただけますようお願いしております。

一方、7月のオリンピック・パリ大会、8月のパラリンピック・パリ大会での選手たちの大活躍や、米大リーグ大谷翔平選手のメジャー史上初の「50本塁打、50盗塁」の達成、大相撲の尊富士関の新入幕初優勝、大の里関の史上最速の大関昇進などスポーツ界からは明るい話題が数多く提供されました。

また、ノーベル平和賞が核兵器の恐ろしさと根絶を訴え続けてきた「日本原水爆被害者団体協議会(被団協)」に授与され、12月にはその授賞式が行われました。日本発の平和へのアピールが世界に認められた喜ばしいできごとでした。

赤塚番匠免町会では、新型コロナウイルスに関する様々な措置が緩和されたことを受け、ほぼ予定の通りに「盆踊り大会」「夏休み朝のラジオ体操」「春と秋のグリーン作戦」「町会主催の防災訓練(池袋防災館見学)」を実施いたしました。特に能登半島地震や大雨による災害の事実を受けて、防災についての意識を高くもって活動して参りました。

このように事業を進めてこられましたのは、いつも変わらぬご理解とご協力をいただける会員の皆様のお陰とあらためて感謝いたしております。

本年も、役員一同知恵と力を集めて、課題となっております「盆踊り大会」を始めとする各種事業に取り組んで参りますのでよろしくお願いいたします。

終わりにになりましたが、会員の皆様の益々のご健康とご多幸をお祈りいたしまして年頭のご挨拶とさせていただきます。

令和7年1月吉日

赤塚番匠免町会 会長
役員 一同